

決算審査意見

住みよいまちづくり、健全な財政運営の実現に期待!



▲熊谷 孝 代表監査委員

一般会計

歳出構造の見直し 効果的な予算配分を

監査委員 熊谷 孝
工藤 博利

歳入の町税は、個人住民税特別徴収、固定資産税の償却資産等の増により、1・06パーセント増。しかしながら、徴収率が前年度から0・1ポイント減少し95・2パーセントだったことから、今後一層の収納努力を期待する。歳出については、予算執行における経費節減、合理化対

策などが浸透し、効率的な運営が年間を通じての監査状況からも伺える。また、公債費が減少したものの、会計年度任用職員の人件費及び新型コロナウイルス感染症防止対策等補助費の増額で13・1パーセント増となった。経常収支比率は、地方交付税が一時的に増加したことが要因と考えられ、前年度から2・4ポイント改善し、96・7パーセントとなった。

町税や普通交付税が減少する中において、歳出構造の見直しを図りつつ、効果的な予算配分に努め、住みよいまちづくりと健全な財政運営の両立が実現されることを期待する。

国民健康保険事業特別会計

●事業勘定

収入未済額が高額なので、徴収率向上の取り組みに期待する。被保険者数の減少、各種保健事業の効果で、保険給付費が前年度より減少している。

●直診勘定

住民が安心できる医療サービスの充実と深浦診療所のさらなる健全運営に努めることを希望する。

後期高齢者医療特別会計

高齢化の進行で療養費の増加が予想されるので、今後も各種保健事業を展開し、健康維持、疾病予防対策の推進を図ることを望む。

介護保険特別会計

高齢化の進行で介護サービス需要が増加するので、引き続き、利用者一人一人の希望に沿ったサービスの提供を期待する。なお、収入未済額が増加しているため、抜本的な徴収対策を講じることを期待する。

訪問看護ステーション特別会計

引き続き、在宅の要介護者等に対する適切な看護サービスを提供するよう期待する。

下水道事業特別会計

収入未済額が高額にならないよう、徴収対策に万全を期していただきたい。公共下水道及び集落排水の加入率向上に努めながら、住みよいまち環境の維持推進を図るよう期待する。

財産区特別会計

今後も財産区財産の適正な管理に努めていただきたい。

【最後に】

今後の町政運営に当たっては、引き続き簡素で効率的な行政運営に努め、長期的視点に立って、予算の効率的執行を行っていただくとともに、少子高齢化の進行をはじめ、社会環境が急速に変化する中において、事業の優先度、緊急性を考慮しつつ、時機を失することなく思い切った政策を展開することを切望する。